

ゼパニヤ

ゼパニヤ1:1 ユダの $\hat{\Sigma}$ 、アモンの $\hat{\Sigma}$ ヨシヤの時代に、クシの $\hat{\Sigma}$ ゼパニヤにあった $\hat{\Sigma}$ のことば。クシはゲダルヤの $\hat{\Sigma}$ 、ゲダルヤはアマルヤの $\hat{\Sigma}$ 、アマルヤはヒゼキヤの $\hat{\Sigma}$ である。

- 1. ゼパニヤの名前に込められた意味は、「主が隠された」です
 - 1) ヒゼキヤ王の孫でした
 - 2) ヨシヤ王の時の預言者です
 - 3) マナセ王の政策を批判し、外国の侵略を預言しました
- 2. ヒゼキヤ王が 行 ったことがあります
 - 1) 25歳で王になりました (I歴代 29:1)
 - 2) 正直な王でした (II列王18:3~5)
 - 3) 神殿を中心に改革しました (I歴代 29:1~31:21)
 - 4) 神様の助けでアッシリヤに勝ちました。 (**I**列王 19:14~35)
- 3. ヨシヤ王が行ったことがあります

神殿を修塑しました (π列王 22:3~9)
アシェラ像をなくしました (π列王 23:7)

3) 先祖の王が立てた像を なくしました(II列王23:12)

4) 宗教 改革と過越の祭りを がいさい 開催しました (I 歴代 34:29~35:19)



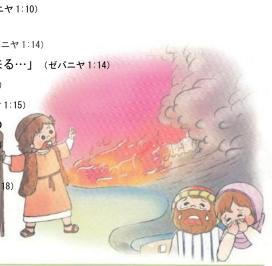
聖日みことばのタイトル	05
せいじつせいしょかしょ 聖日聖書箇所	聖日 (主日) 礼拝の準備をして礼拝をささげ みことばを私の生活に適用する ことまで、すべてが礼拝です
	礼拝の <mark>準備</mark> のチェック
	世里書
	th. きん 献金
	ひっきょうぐ
	○<字どもの裄りの手帳>
	しゅうほう 週 報 を読む
	ー週間握るみことば



めつぼう けいこく

ゼパニヤ1:2~18 堂の大いなる日は近い。それは近く、非常に堂く来る。聞け、宝の日を。勇士も激しく叫ぶ。その日は激しい怒りの日、苦難と苦悩の日、荒廃と滅亡の日、やみと暗黒の日、雲と暗やみの日、(14~15)

- 1. 「…地の 面 から、すべてのものを取り除く」 (ゼパニャ1:2)
- 1) 「…悪者どもをつまずかせ、人を地の面から断ち滅ぼす」(ゼパニャ1:3)
- 2) 「…この場所から、バアルの残りの者と、…断ち滅ぼす」 (ゼパニヤ 1:4)
- 3) 「… た で 天 の 万 象 を 拝 む 者 ど も … 主 を 尋 ね 求 め ず 、 主 を 求 め な い 者 ど も を 断 ち 滅 ぼ す 」 (ゼパニヤ 1:5~6)
- 2. 「神である主の前に静まれ…」 (ゼパニヤ 1:7)
- 1) 「…主の日は近い…」 (ゼパニヤ 1:7)
- 2) 「… 獣をほふる日に、わたしは首長たちや王子たち、外国の服をまとったすべての者を罰する」(ゼパニヤ1:8)
- 3) 「… 叫び声が…起こる」 (ゼパニヤ 1:10)
- 3. 「主の大いなる日は近い…」 (ゼパニャ 1:14)
 - 1) 「…それは近く、非常に早く来る…」(ゼパニャ1:14)
 - 2) 「…激しく叫ぶ」(ゼパニヤ1:14)
 - 3) 「…やみと暗黒の日」 (ゼパニヤ 1:15)
 - 4) 「…人を苦しめ、人々は盲人の ように歩く…」(ゼパニャ1:17)
 - 5) 「…ねたみの火で、全土は 焼き払われる… 」 (ゼパニャ1:18)



聖日みことばのタイトル	12
世のじつせいしょかしょ。聖日聖書箇所	聖日(上記) 聖日(上記) 礼拝の準備をして礼拝をささげ みことばを私の生活に適用する ことまで、すべてが礼拝です
	ればい 礼拝の <mark>準備</mark> のチェック
	世にま
	th/th/th/th/th/th/th/th/th/th/th/th/th/t
	ひっきょうぐ 筆記用 具
	<字どもの祈りの手帳>
	週報を読む
	いっしゅうかん。一週間握るみことば



くいあらための すすめ

ゼパニヤ2:1~3 輸知らずの国民よ。こぞって発まれ、発まれ。昼間、吹き散らされるもみがらのように、あなたがたがならないうちに。主の燃える怒りが、まだあなたがたを襲わないうちに。主の党めを行なうこの国のすべてのへりくだる者よ。主を導ね求めよ。義を求めよ。柔和を求めよ。そうすれば、主の窓りの自にかくまわれるかもしれない。

- 1. 「主を尋ね求めよ。義を求めよ。柔和を求めよ。…主の怒りの日にかくまわれるかもしれない。」 (ゼパニャ2:3)
- 1) 「恥知らずの国民」に言われました(ゼパニヤ2:1)
- 2) 「主の怒りの日が、まだあなたがたを襲わないうちに。」と言われました (ゼパニヤ2:1~2)
- 3) 「すべてのへりくだる者よ。主を尋ね求めよ。養を求めよ。柔和を求めよ。」と言われました (ゼパニヤ2:3)
- 2. イスラエルの隣国が受ける罰について言われました
 - 1) ペリシテが受ける罰について言われました (ゼパニャ 2:4~7)
 - 2) モアブが受ける罰について言われました (ゼパニャ2:8~11)
 - 3) クシュ (エチオピア) が受ける罰について言われました (ゼパニャ 2:12)
 - 4) アッシリヤが受ける罰について 言われました (ゼパニャ 2:13)
- 3. 福音がない罠には災いが繰り返されます
 - 1) 福音がない罠には^{*}炎いが 繰り返されます
 - 2) 偶像に陥った人々には 災いが繰り返されます
 - 3) 罪に陥った人々には ※災いが繰り返されます



型の(主日)

礼拝の準備をして礼拝をささげ みことばを私の生活に適用する ことまで、すべてが礼拝です

礼拝の準備のチェック

- 型書
- けんきん
- ひっきょうぐ
- < 幸どもの祈りの手帳>
- りょうほう より 退報を読む

一週間握るみことに



エルサレムの さばきと すくいの うた

せパニヤ3:1~4 ああ。 反逆と汚れに満ちた暴力の町。呼びかけを聞こうともせず、 懲らしめを受け入れようともせず、主に信頼せず、神に近づこうともしない。その 首長たちは、町の中にあってほえたける雄獅子。そのさばきつかさたちは、日暮れの **狼*だ。朝まで骨をかじってはいない。その預言者たちは、ずうずうしく、裏切る者。 その祭司たちは、聖なる物を汚し、律法を犯す。

- 1. ゼパニヤは主なる神様がなさるエルサレムのさばきを言いました
 - 1) 神様の呼びかけを聞こうともせず、懲らしめを受け入れようともせず、主に信頼せず、神様に近づこうともしなかったためにさばきが臨みました (ゼパニャ3:1~7)
 - 2) 神様はさばきのために諸国の民を集め、もろもろの王国をかき集めるようにと 言われました (ゼパニャ 3:8)
 - 3) 神様はイスラエルの残りの者がただ主の御名に身を避けると言われました (ゼパニャ3:9~13)
- 2. 救いの談を談いました
 - 1) 「… 心 の底から、喜び勝ち誇れ」(ゼパニャ3:14)
 - (1) 「主はあなたへの宣告を取り除いた」と言われました(ゼパニャ3:15)
 - (2) 「救いの勇士だ」と言われました (ゼパニャ 3:16~17)
 - 2) 「例祭から離れて悲しむ者たちをわたしは集める」と

言われました (ゼパニャ 3:18)

3) 「散らされた者を集める。わたしは彼らの恥を栄誉に変え、全地でその名をあげさせよう」と言われました(ゼパニャ3:19)

4) 「あなたがたの繁栄を売どおりにするとき、地のすべての罠の間であなたがたに、名誉と栄誉を与えよう」と言われました



聖日みことばのタイトル	26
世のピンせいしょかしょ。聖日聖書箇所	型日(主日) 礼拝の準備をして礼拝をささげ みことばを私の生活に適用する ことまで、すべてが礼拝です
	礼拝の準備のチェック
	世書
	けんきん献金
	ひっきょうぐ 筆記用具
	○ <予どもの祈りの手帳
	しゅうほう 週報を読む
	ー週間握るみことば